



学校だより



輝く修成っ子

No.7

令和7年6月20日
津市立修成小学校

2学期から日課を変更します

この度、本校では「日課の見直し」を実施します。これまでは、台風や学級閉鎖といった不測の事態に備え、「余剰時数」を設けておりました。しかし文部科学省から、「不測の事態に備えることを過剰に意識して標準授業時数を大幅に上回る教育課程を編成する必要はなく、また教師の負担増加に繋がる過剰な授業時数の実施は行うべきではない」との見解が示されました。この見解に基づき、今回の見直しにおいて過剰な余剰時数を削減します。削減した時間は、より質の高い授業を提供できるよう、授業準備や授業研究の時間に充てたいと思います。

また日課の変更に併せて、朝の「修成タイム（モジュール授業）」を国語・算数の基礎学力を高める時間と位置づけ、2年生以上でタブレットドリルを活用した「個に応じた学習」を進めます。（読書の時間も適宜設定します。また水曜日午後の修成タイムはなくなります。）

裏面に2学期以降の「日課表」を掲載いたしました。「水曜日は全学年14：10下校」「2・3年生は火曜日5限授業」「4・5・6年生は金曜日5限授業」など、下校時刻の変更がありますので、ご確認をお願いいたします。学童保育等をご利用の場合は、変更内容について各施設へのご連絡をお願いいたします。

スマホやゲームの利用はルールを決めて

近年、校内や市内の学校でLINEやオンラインゲームを通じた子ども同士のトラブルが大変増えています。特に、心ない言葉による誹謗中傷や乱暴な言葉遣いが問題となっています。

保護者の皆様が考えている以上に、お子さまはスマートフォンを頻繁に利用し、高度な機能も使いこなしているケースが多く見受けられます。学校でもインターネットの利用に関するモラル教育を行っていますが、放課後や休日におけるSNSやオンラインゲームの利用実態を学校側が把握し、指導するには限界があります。このため、スマホ等、ご家庭のインターネット機器に起因する子ども同士のトラブルについては、原則として保護者同士で話し合い、解決していただくようお願いしております。

ご家庭でスマートフォンを持たせたり、オンラインゲームをさせたりする時には、利用する際のルールづくりやフィルタリング機能の活用などをお願いします。



家庭でのルールの例

- 使う時間を決める。（1日〇分以内、夜〇時以降は使わない。）
- 自分の部屋に持ち込まない。
- 食事中やトイレ、お風呂で使わない。
- 夜寝るときは、家の人に預ける。（指定の場所に置く。）
- 親にはロック解除のパスワードは教える。
- ゲーム等の課金をしない。
- 困った時は、親にすぐに相談する。

など。